

ごあいさつ

私たちを取り巻く環境は、経済のグローバル化が進展する中、大量生産と消費の中に豊かさを見出す社会から、知識と知恵が価値を生み出す社会へと大きく変化を遂げてきており、人々の価値観や生活様式は多種多様化してきています。

近年、特にインターネットをはじめとする情報通信技術は急速に発達し、世界的なネットワークのもと、国内、国外を問わず必要とする情報を瞬時に得ることが可能となり、職場や家庭生活に広く普及してきています。



本市におきましては、平成17年3月の合併に際し、行政の効率化と市民サービスの向上を目的に庁舎間、公共施設間をネットワークで結び、各種情報システムの整備・導入を図ってまいりました。

しかしながら、IT革命の進展により、行政サービスの向上への期待・要望の高まりが一層予想されるとともに、インターネット接続環境などの地域間格差の是正や地上テレビジョン放送のデジタル化問題など、情報化を取り巻く課題は山積しているのが現状です。

これらのことから、迅速で効率的な質の高い行政サービス体制を築き、あまねく市民が高度情報通信技術の恩恵を享受できるよう、地域情報化、行政情報化を総合的に推進する「美馬市地域情報化プラン」をこのたび策定いたしました。

本計画は、情報化自体を目的としたものではなく、「ICT（情報通信技術）が育む生き生きまちづくり」を目指したものです。推進にあたっては、共にまちづくりを考え、行動していく「共創と協働」の考えのもと情報化施策を市民、産業、行政が一体となり、国や県、関係機関のご協力をいただきながら、積極的に取り組んでまいります。

本計画策定にあたり、地域情報化に関するアンケート調査にご協力頂きました市民の皆様、並びに関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

平成18年3月

美馬市長 牧田 久

基本理念

本市における「地域情報化」とは、「ICT¹による便益を最大限に活用することで、地域の活性化や、市民サービスの向上を図り、地域の誰もが『いつでも、どこでも、何でも、誰でも、身近に』ふれあえるような、豊かな社会を実現すること」といえます。それには、ICTが市民の生活の隅々にまで普及できるよう、本市全域にわたる情報通信基盤の整備やITを活用した公共サービスの充実を図っていくことが必要です。その結果、これまで以上のネットワーク効果が発揮され、「人と人」のコミュニケーションだけでなく、「人とモノ」、「モノとモノ」のコミュニケーションが現実のものとなり、新たな情報化社会を迎えることができると考えられます。

美馬市地域情報化の理念

ICTによる便益を最大限に活用することで、地域の活性化や、市民サービスの向上を図り、地域の誰もが『いつでも、どこでも、何でも、誰でも、身近に』ふれあえるような、豊かな社会を実現すること



¹ ICT (Information & Communication Technology) / IT (Information Technology)

情報(information)や通信(communication)に関する技術の総称。日本では同様の言葉としてIT(Information Technology: 情報技術)の方が普及しているが、国際的にはICTの方が通りがよい。総務省の「IT政策大綱」が2004年から「ICT政策大綱」に名称を変更するなど、日本でも定着しつつある。